



黒は色彩

—マティス、ルオー、ブラックによる美しき彩り—

2017.7/22 土 — 10/9 月祝

会期中無休 *2017年7月18日(火)ー7月21日(金)は展示替えのため休館します

色彩のなかでも最も暗い黒。画家たちはそれを巧みにあやつり、世界を美しく彩ります。

「黒は色彩である *Le noir est une couleur* 」。その言葉は 1946 年にマール・グラーフ画廊の展覧会タイトルとして使われました。この展覧会にはマティスやブラックらが参加、マティスはそこにルオーを誘います。彼らの時代において、黒はもはや影や闇をあらわすものではなく、一つの色彩や光として自由に用いられるようになっていました。

本展ではそうした画家たちの黒に注目し、その絵画の魅力をご紹介します。マティスやブラック、ルオーらが織り成す美しい黒の世界をお楽しみいただければ幸いです。



第1展示室中央に吊られた黒い展示ケースは、本展のみどころのひとつです

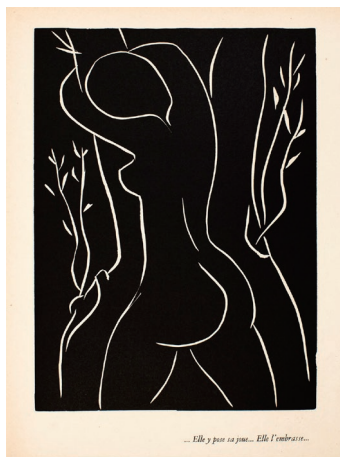
関連企画

作品解説（ギャラリートーク） ※要入館券
学芸員が展示室で作品を見ながら解説します

日時 9月16日（土）

11時、14時より（所要30分程度）

毎月第3土曜日はギャラリートークの日です



アンリ・マティス挿画本《パシファエ：ミノスの歌（クレタ人）》より

「新収蔵品の初公開」

当館で新たに収蔵したアンリ・マティス挿画本『パシファエ』と『悪の華』を初公開します。特に『パシファエ：ミノスの歌（クレタ人より）』は、黒い展示ケースを天井から吊る初めての試みでご紹介しています。浮遊感のある黒の世界をお楽しみいただけます。



「マティスの黒」

今回の展覧会ではマティスの油彩画2点、版画3点、挿画本8点を紹介しております。特に多様な挿画本が並ぶようすは本展の見どころなのです。



「ルオーやブラックの黒」

マティスと同時代の画家ルオーやブラックのほか、ルドンの黒もご紹介しております。画家たちが描き出すさまざまな黒をお楽しみください。

【開催要項】

展覧会名 黒は色彩—マティス、ルオー、ブラックによる美しき彩り—

会 期 2017 年 7 月 22 日 (土) ～ 10 月 9 日 (月・祝) 会期中無休

開館時間 9 時～ 17 時 (入館は 16 時 30 分まで)

入 館 料 大人 800 円／小中学生 400 円 (団体 20 名以上 10% 引)
毎週土曜日は小・中学生、高校生は無料です

会 場 上原近代美術館 第 1 展示室

出品作家 アンリ・マティス、ジョルジュ・ルオー、ジョルジュ・ブラック、オディロン・ルドン、アルベール・マルケ

出品点数 20 点
*第 2、第 3 展示室では、その他、収蔵品 14 点を展示しております

主 催 公益財団法人 上原美術館

【リニューアルのお知らせ】

上原近代美術館は 2017 年 11 月 3 日、隣接する上原仏教美術館とひとつになり、「上原美術館としてリニューアルオープンします。
なお、2017 年 10 月 10 日 (火) ～ 11 月 2 日 (木) はリニューアル工事のため休館となります。

アクセス

お車で 東名高速道路沼津 IC より下田方面へ 1 時間 40 分
伊豆急下田駅より 20 分
鉄道・バスで 伊豆急下田駅下車 堂ヶ島方面行バス 20 分
相玉バス停下車 徒歩 15 分

【広報に関するお問い合わせ】

上原近代美術館 担当：土森智典

Tel：0558-28-1228 Fax：0558-28-1227

E-mail：uehara-m@i-younet.ne.jp

Web：www.uehara-modernart.jp

〒 413-0715 静岡県下田市宇土金 341 公益財団法人上原美術館 上原近代美術館